



0 500m

空中写真(国土地理院, 1947年米軍撮影)から復元した地形図

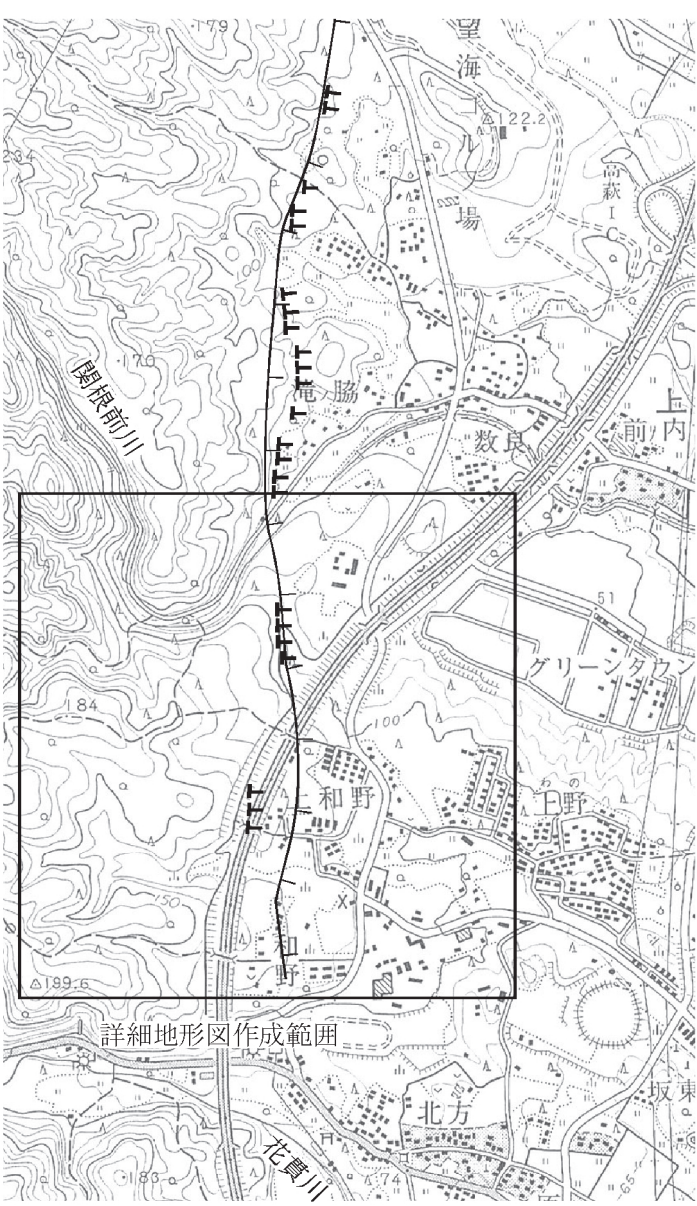
凡例

M1面

L_pリニアメント

活断層詳細デジタルマップの推定活断層

人工改変地



0 1km

復元地形図作成範囲図

凡例

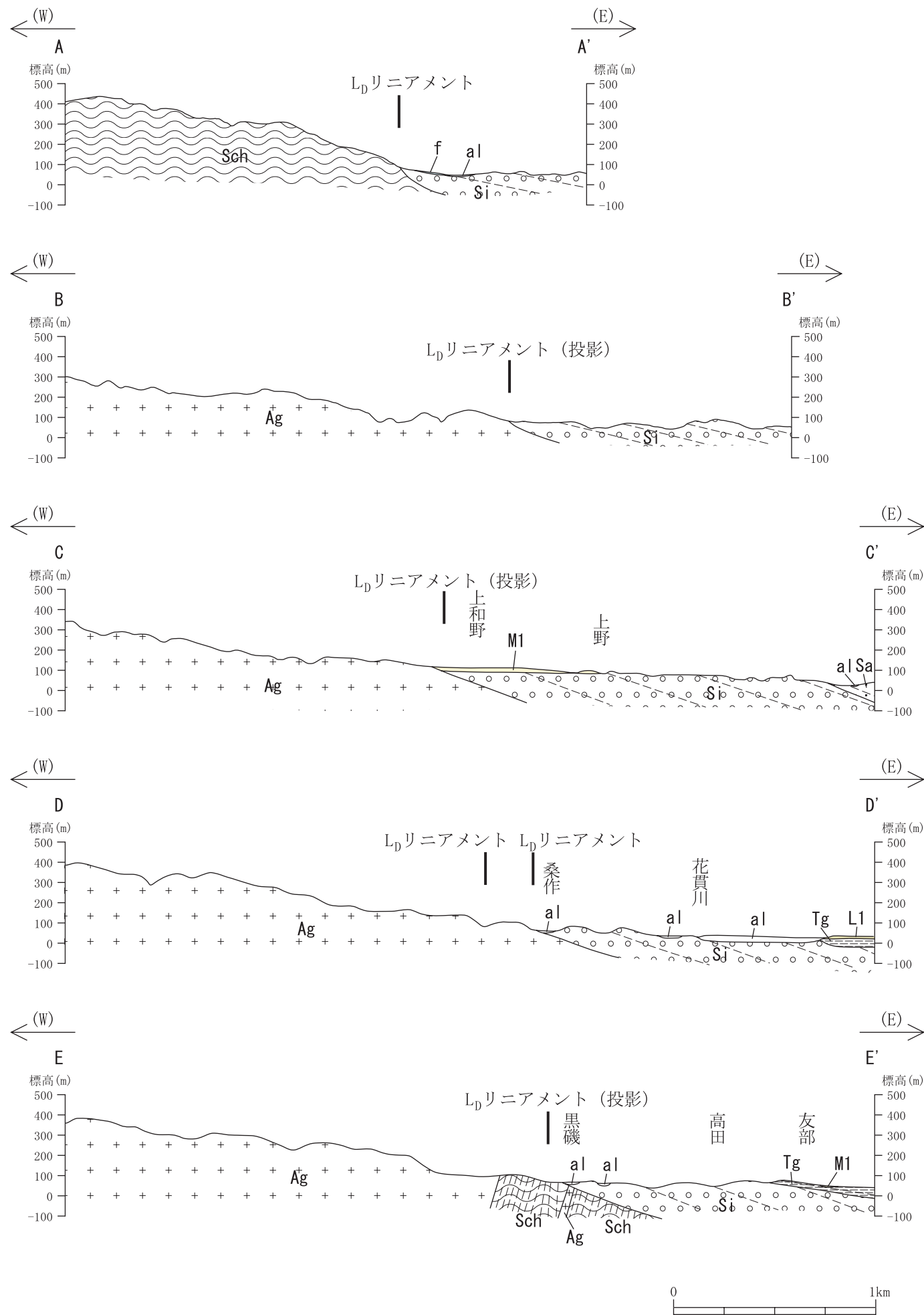
L_pリニアメント

活断層詳細デジタルマップの推定活断層

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）及び数値地図25000（地図画像）を複製したものである。
（承認番号 平26情復、第337号）
本図面を第三者がさらに複製する場合は国土地理院の長の承認を得なければならない。

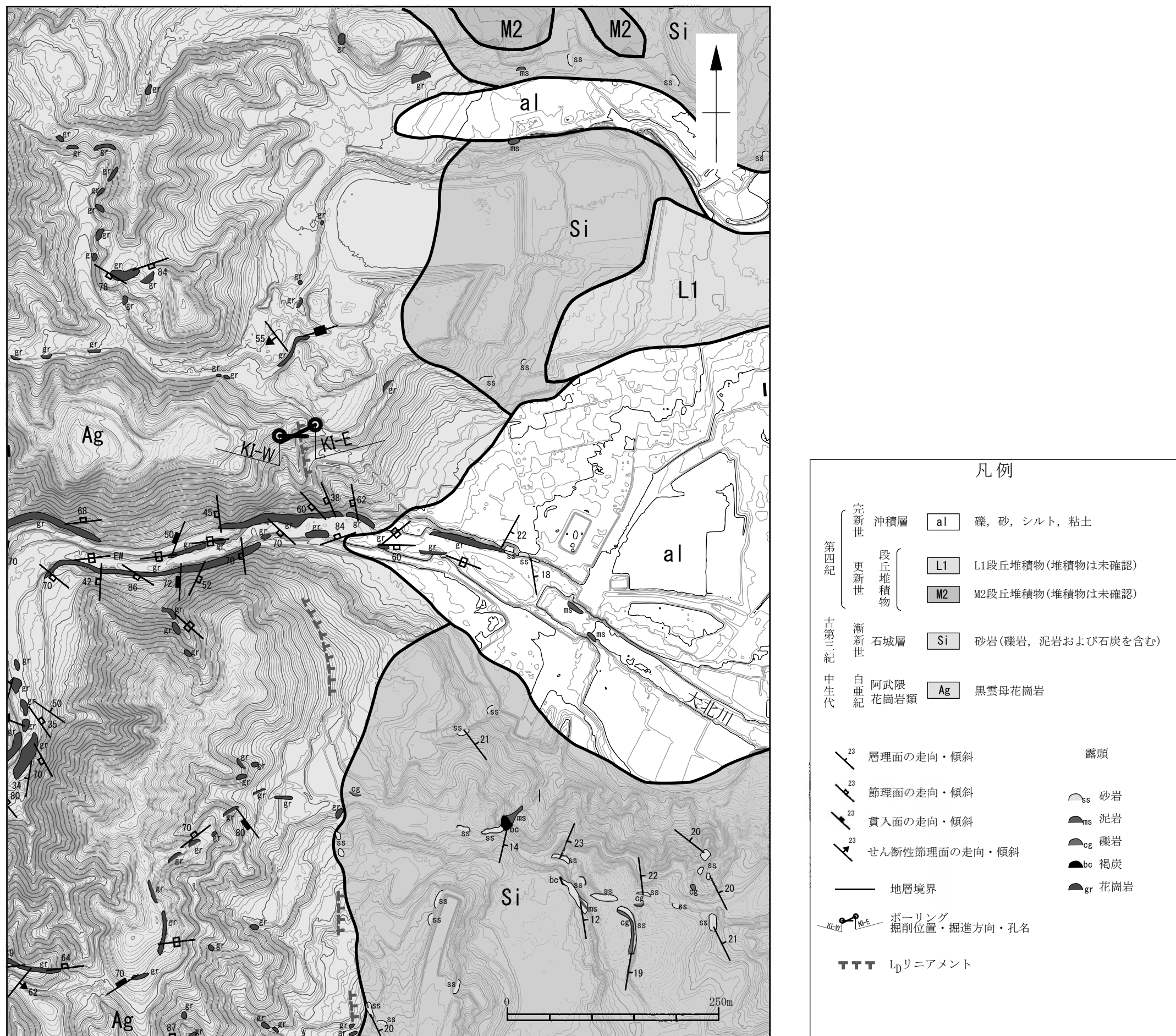
1947年撮影の空中写真（国土地理院）から、空中三角測量により地形図を作成し、常磐自動車道開通以前の地形を復元した。
リニアメントを横断して分布するM1面上に高度差は認められない。

第3.2-37図 上和野付近の復元地形図

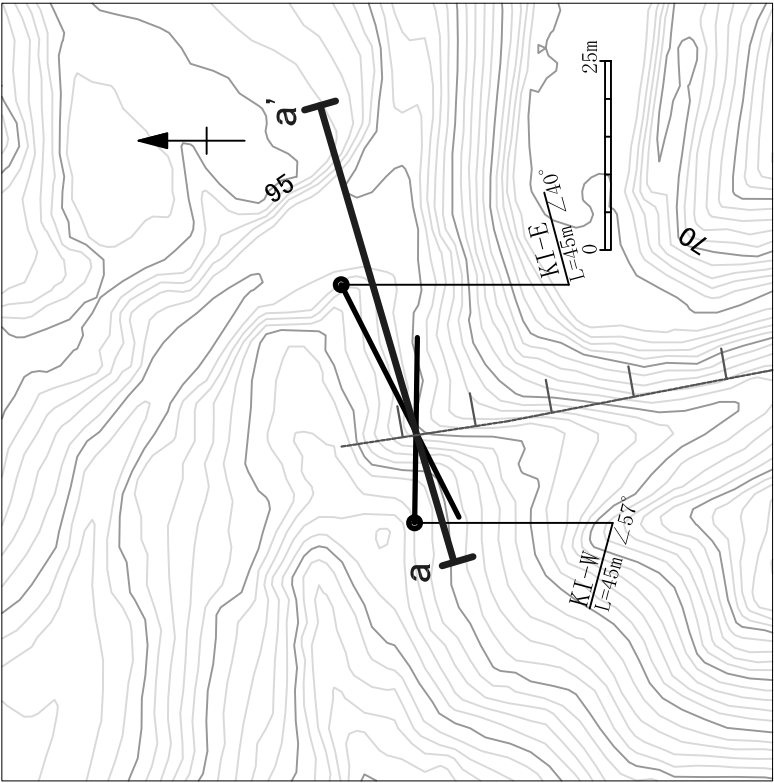


第3.2-39図 関口ー黒磯リニアメント周辺の地質断面図

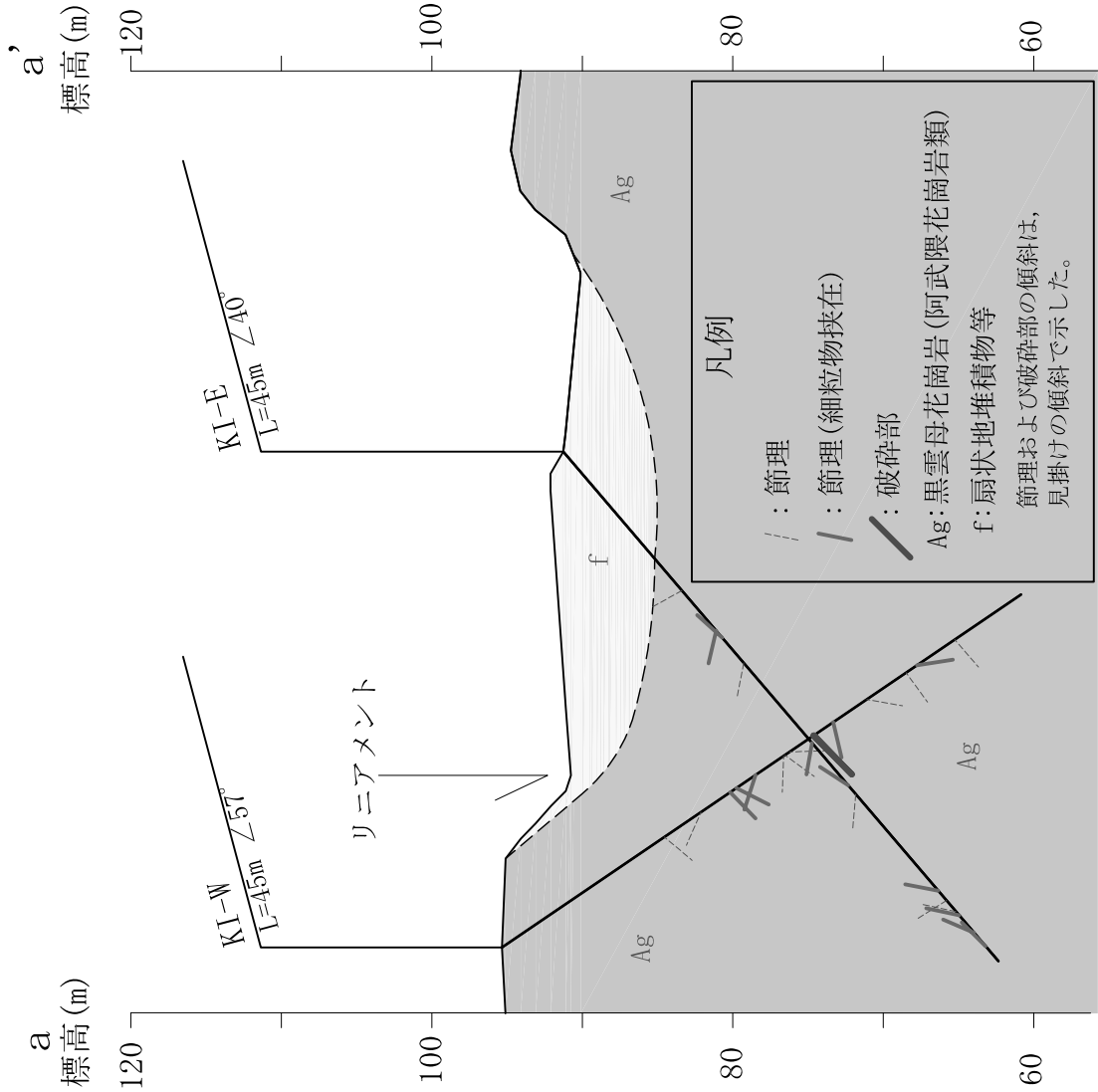
凡例			
	記号	地層名	主な層相
新生界 第四系 新第三系 古第三系	al	沖積層	礫・砂・シルト
	f	崖錐～扇状地堆積物	礫・砂
	L1	L1段丘堆積物	礫・砂
	M1	M1段丘堆積物	礫・砂・シルト
	Tg	多賀層群	砂質泥岩
	Sa	浅貝層	砂岩
	Si	石城層	砂岩・泥岩・礫岩・石炭
	Ag +	阿武隈花崗岩類	黒雲母花崗閃緑岩
	Sch	変成岩類	片岩・片麻岩類
		深成岩類 及び 変成岩類	
————— 地層境界 - - - - - 層理面・片理面 リニアメント リニアメント位置			



第3.2-40図 大北川付近のルートマップ

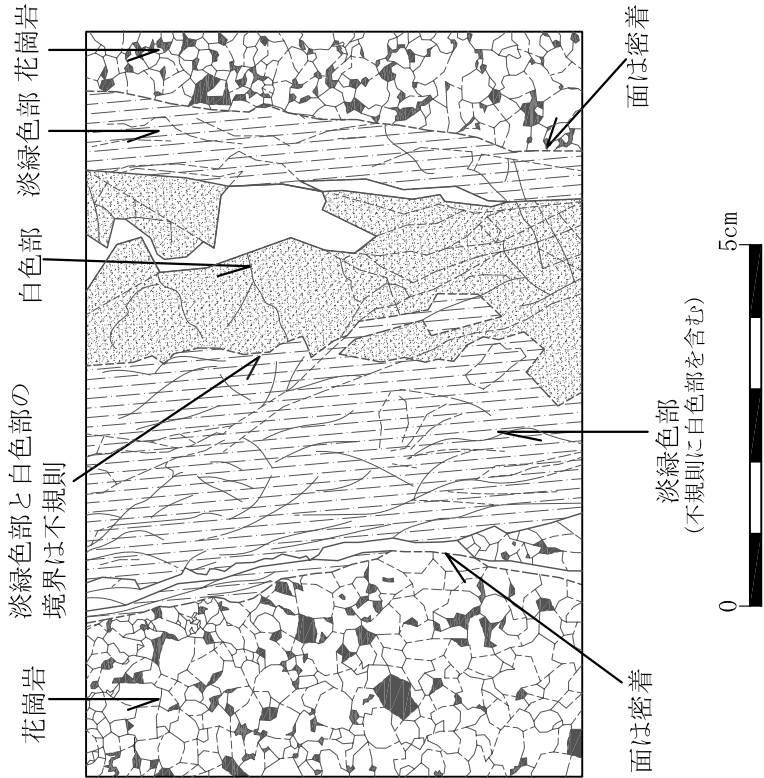


大北川付近ボーリング位置図

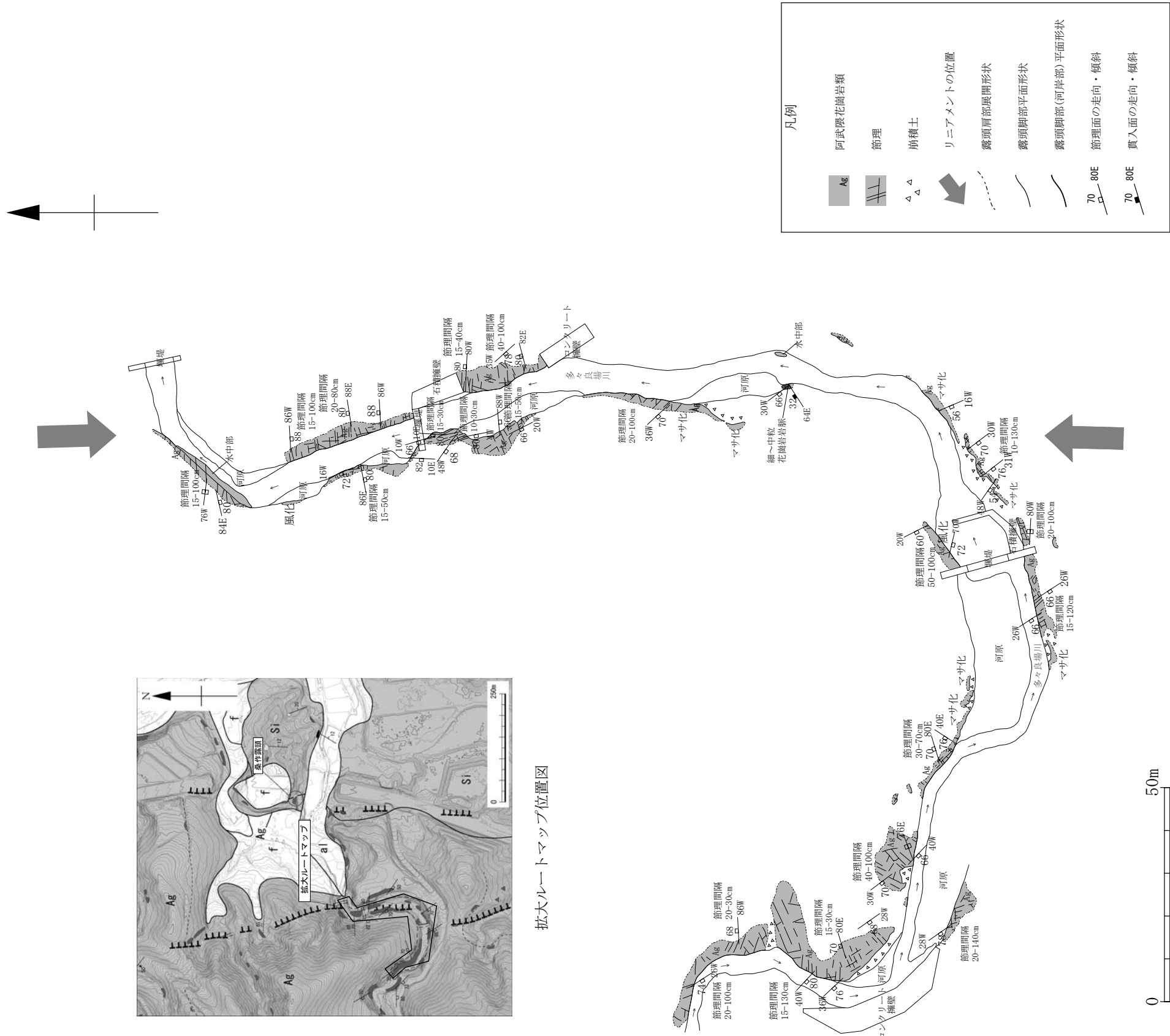


大北川付近地質断面図

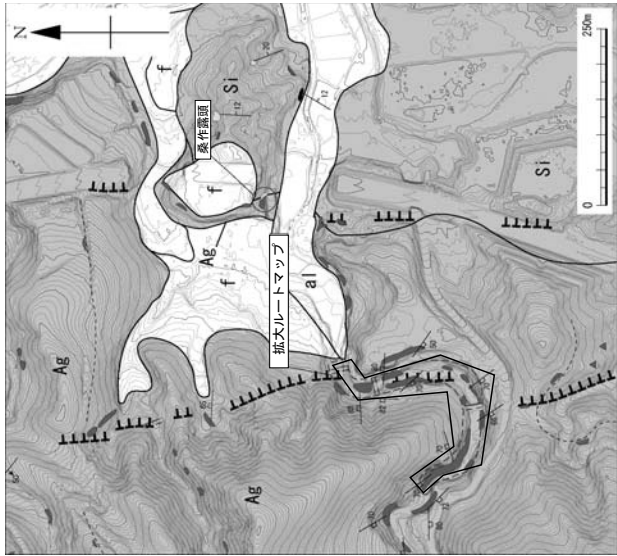
確認された断層破碎部は、KI-W孔の27m付近 (27.05～27.11m) のみである。破碎部は白色部と淡緑色部に区分され、淡緑色部に不規則に白色部を含む。X線分析によると、淡緑色部は、主として石英、カリ長石、斜長石、方解石、白色部は、石英、方解石からなる。破碎部は全体に固結しており、これを切断する新期の断層面は認められない。



破碎部の研磨片観察結果

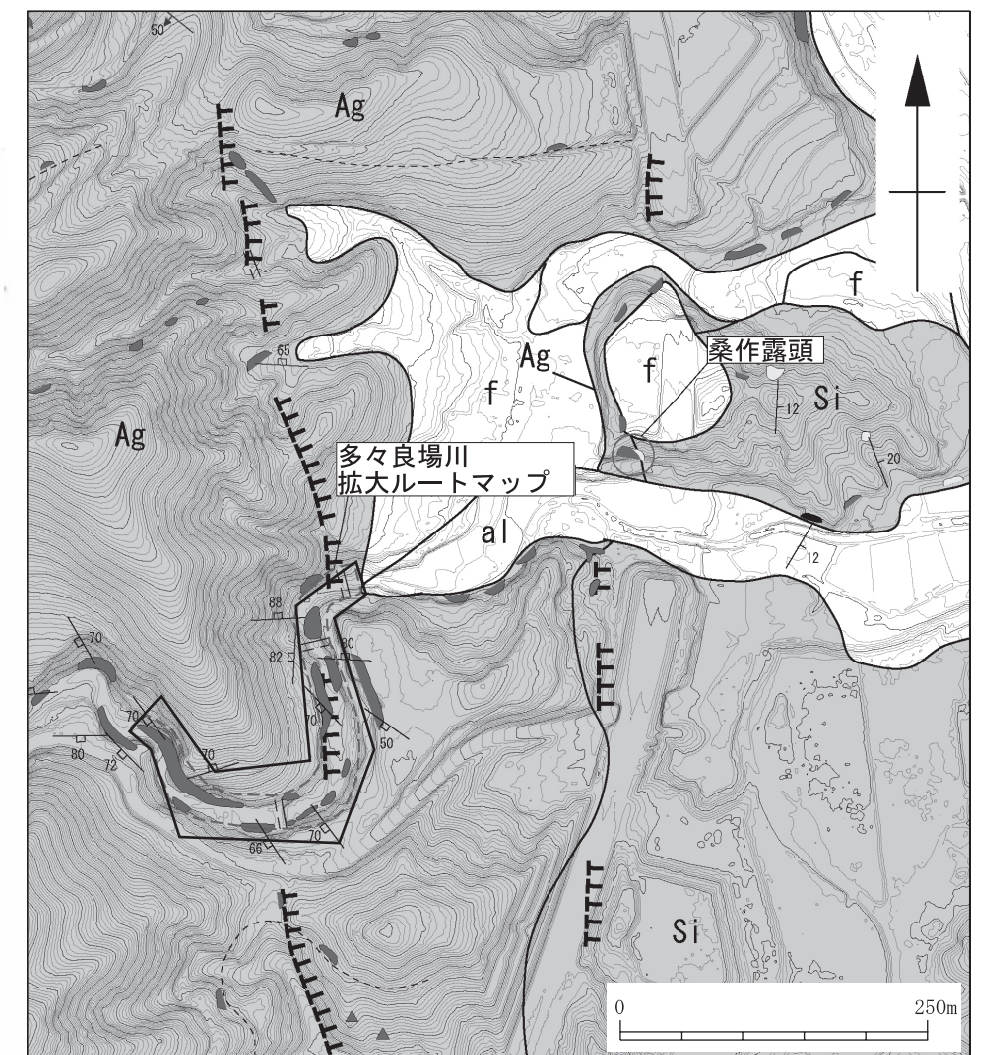
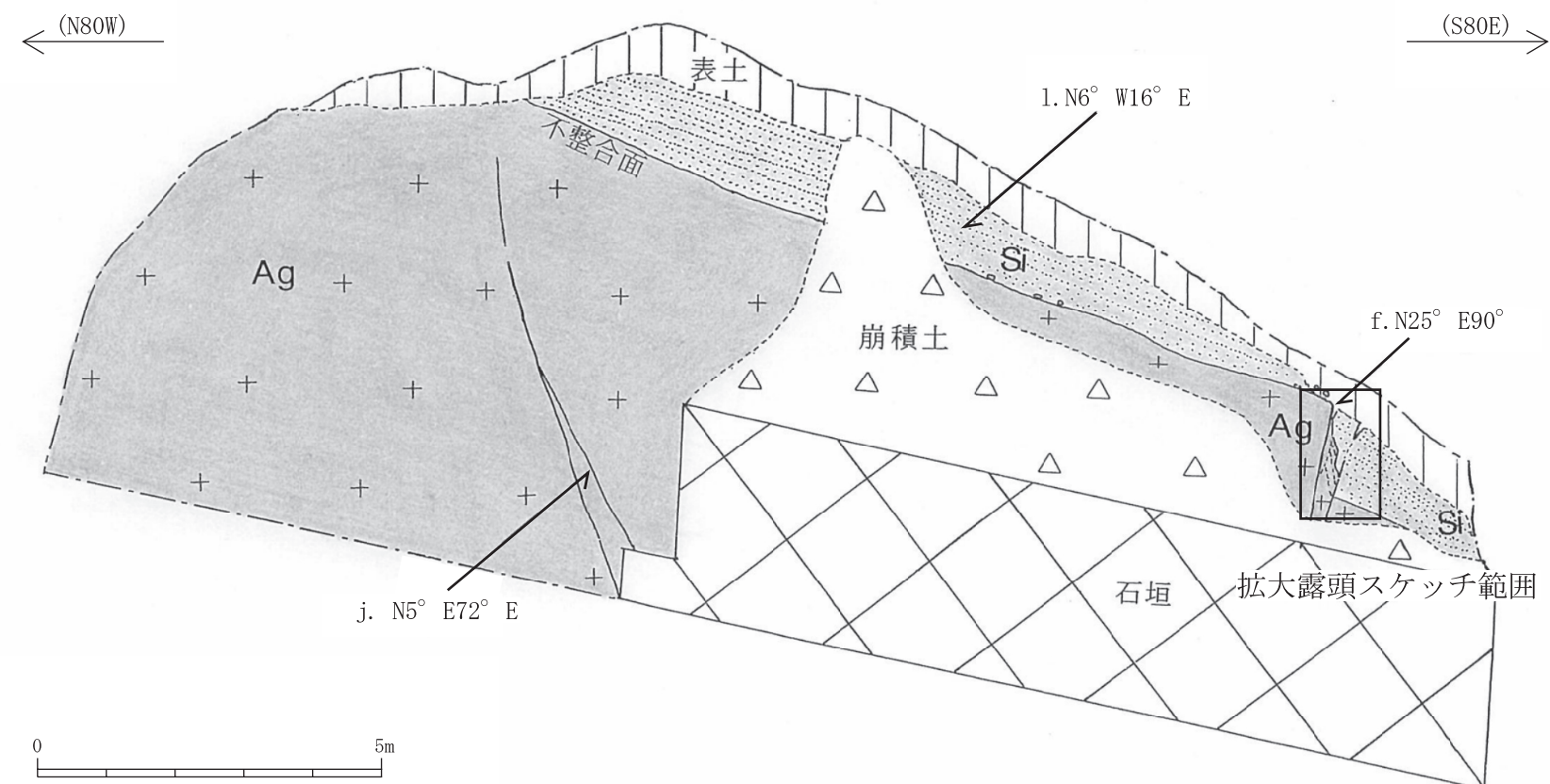


リニアメントを横断して多々良場川が流下しており、その両岸に阿武隈花崗岩（黒雲母中粒花崗岩）の健岩露頭がよく連続して分布している。リニアメント直下付近に露出する阿武隈花崗岩も健岩露頭からなり、断層破砕部は認められない。主にNW-SE走向，W傾斜の 節理が発達している。



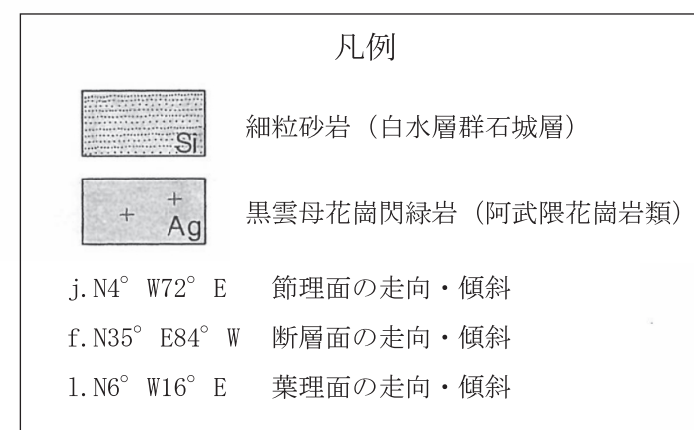
拡大ルートマップ位置図

第3.2-42図 多々良場川付近の拡大ルートマップ

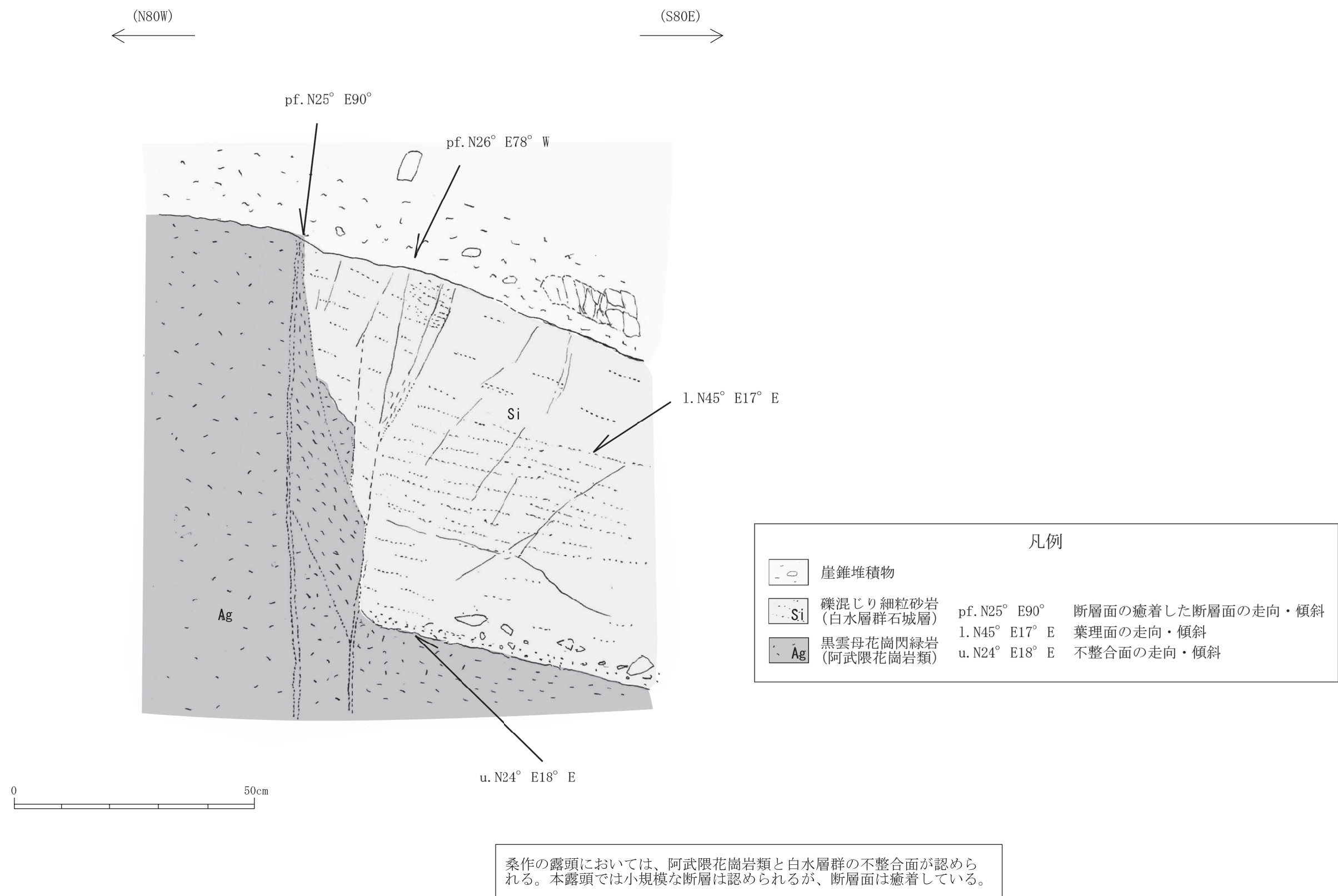


露頭位置図

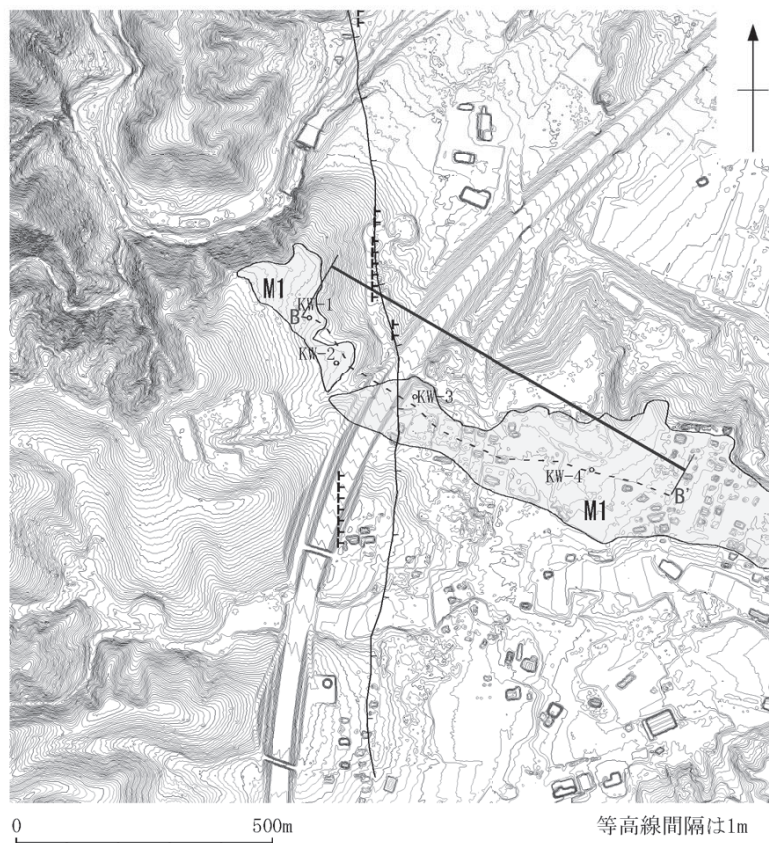
阿武隈花崗岩類を古第三系下部漸新統の白水層群の細粒砂岩が、緩い東傾斜の不整合面で覆っている。露頭の東端には、不整合面を切る東落ちの断層が認められるが、走向方向がリニアメントと斜交し、変位量は1m程度の小規模なものである。



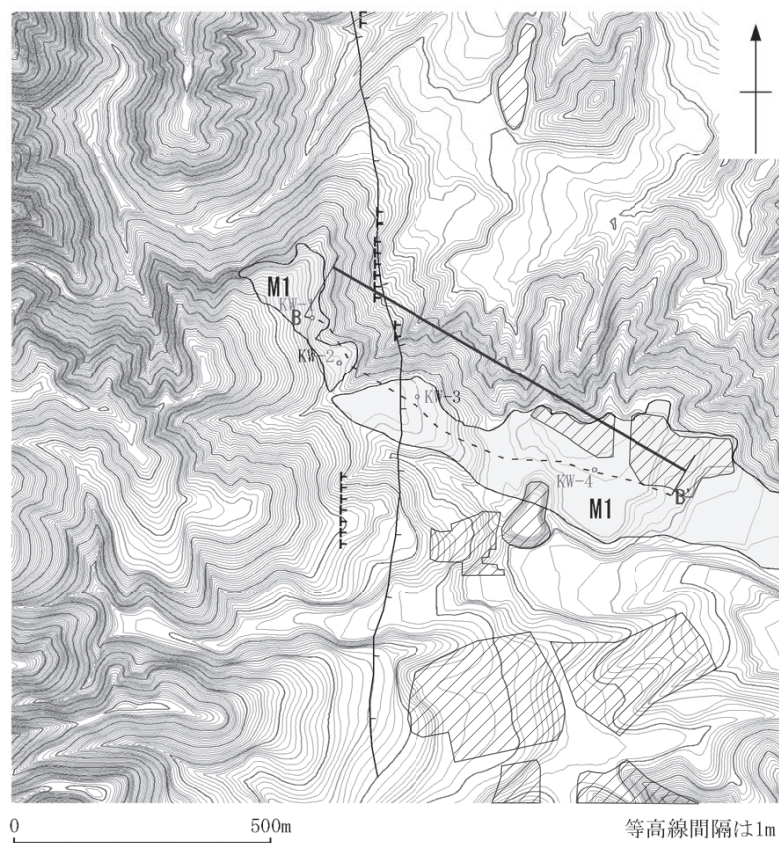
第3.2-43図 露頭スケッチ（桑作）



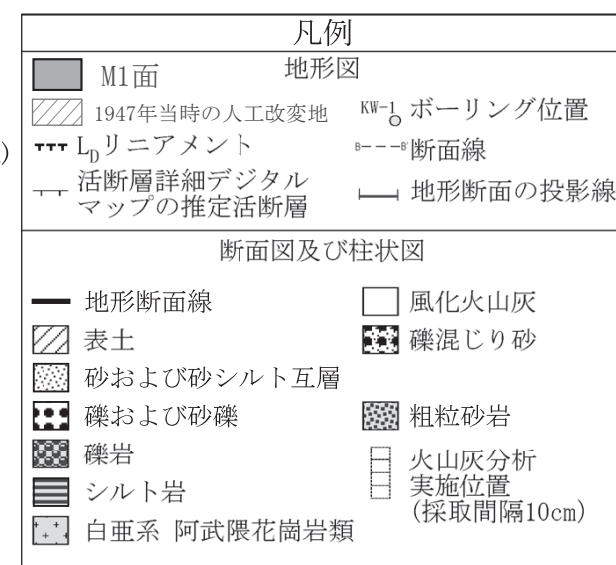
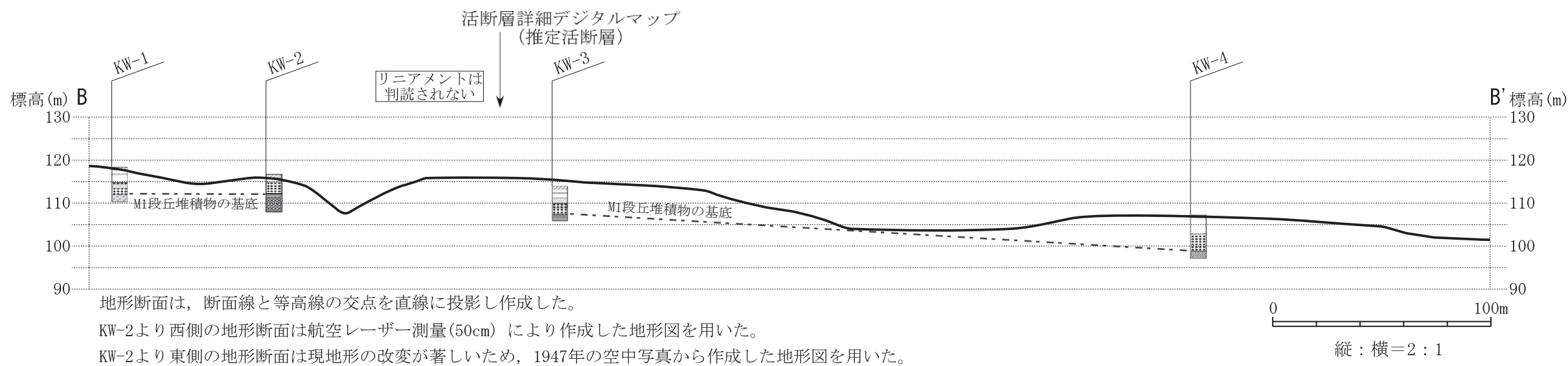
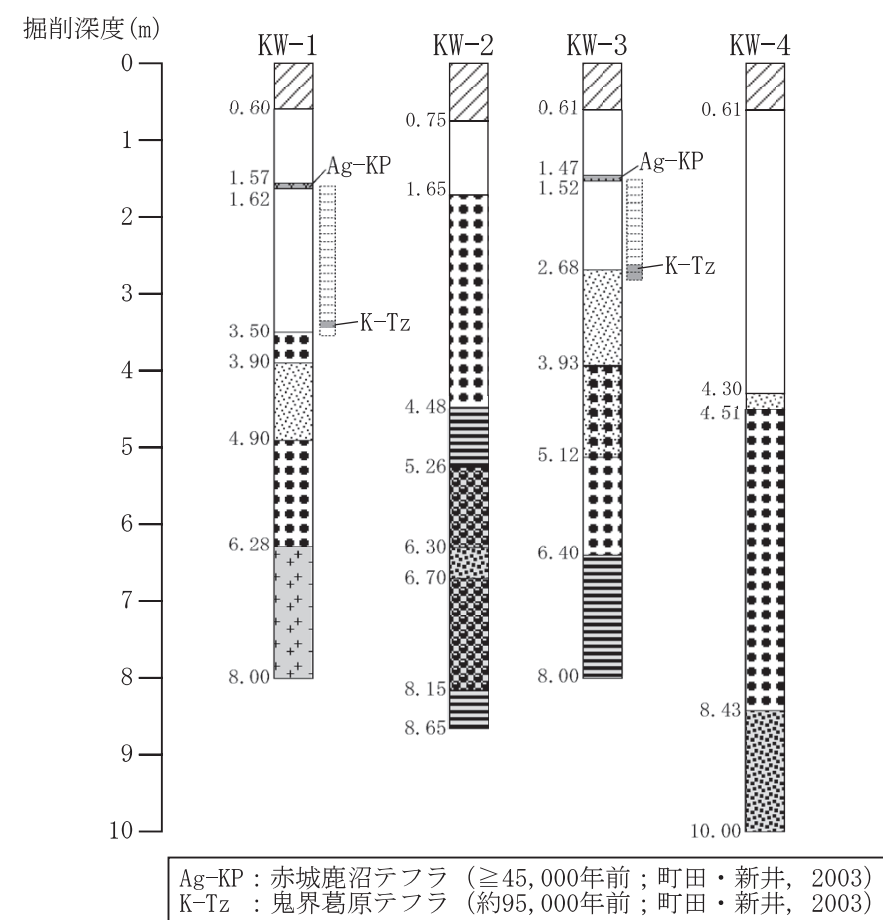
第3.2-44図 拡大露頭スケッチ（桑作）



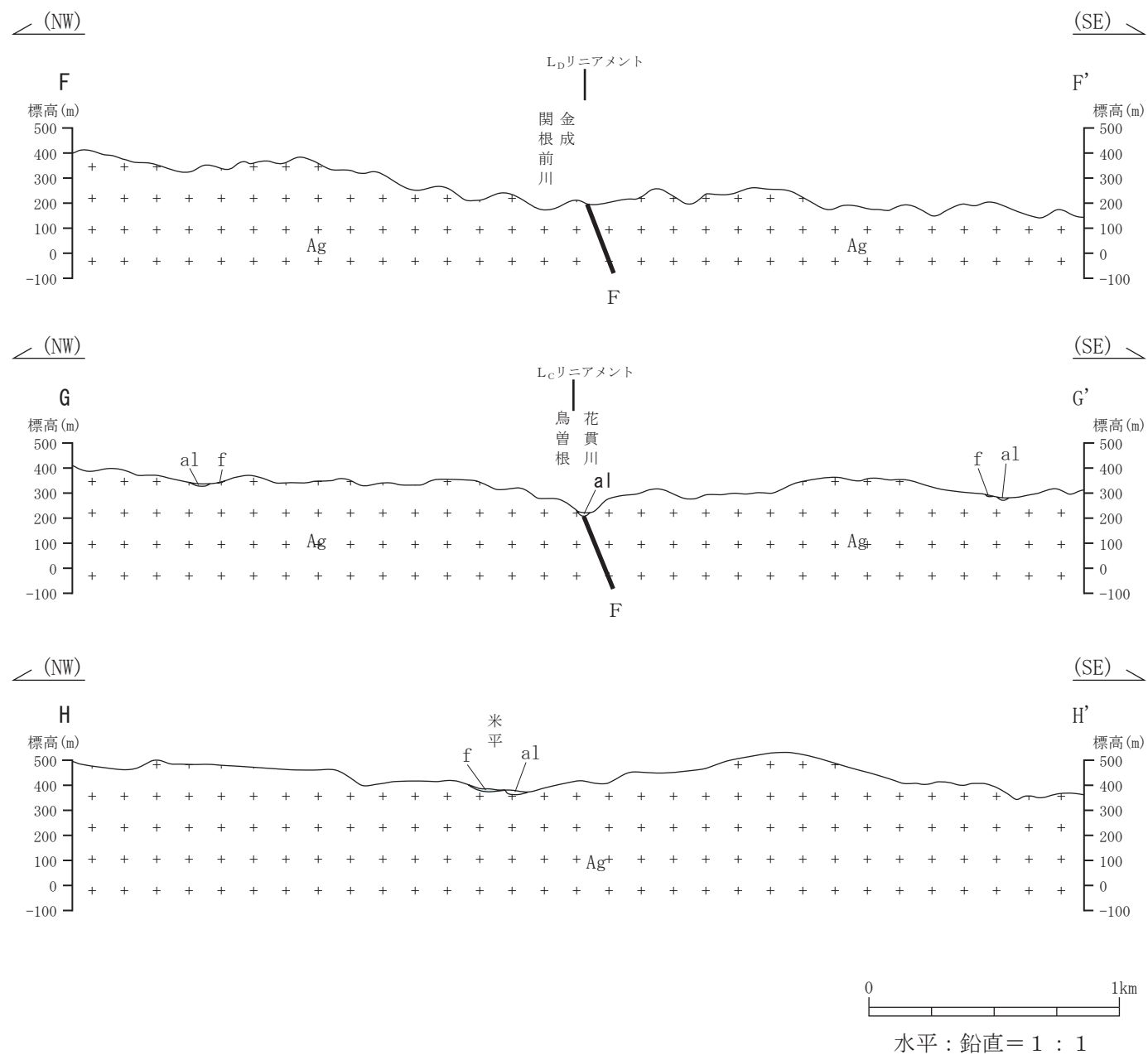
航空レーザー測量(50cm)から作成した地形図



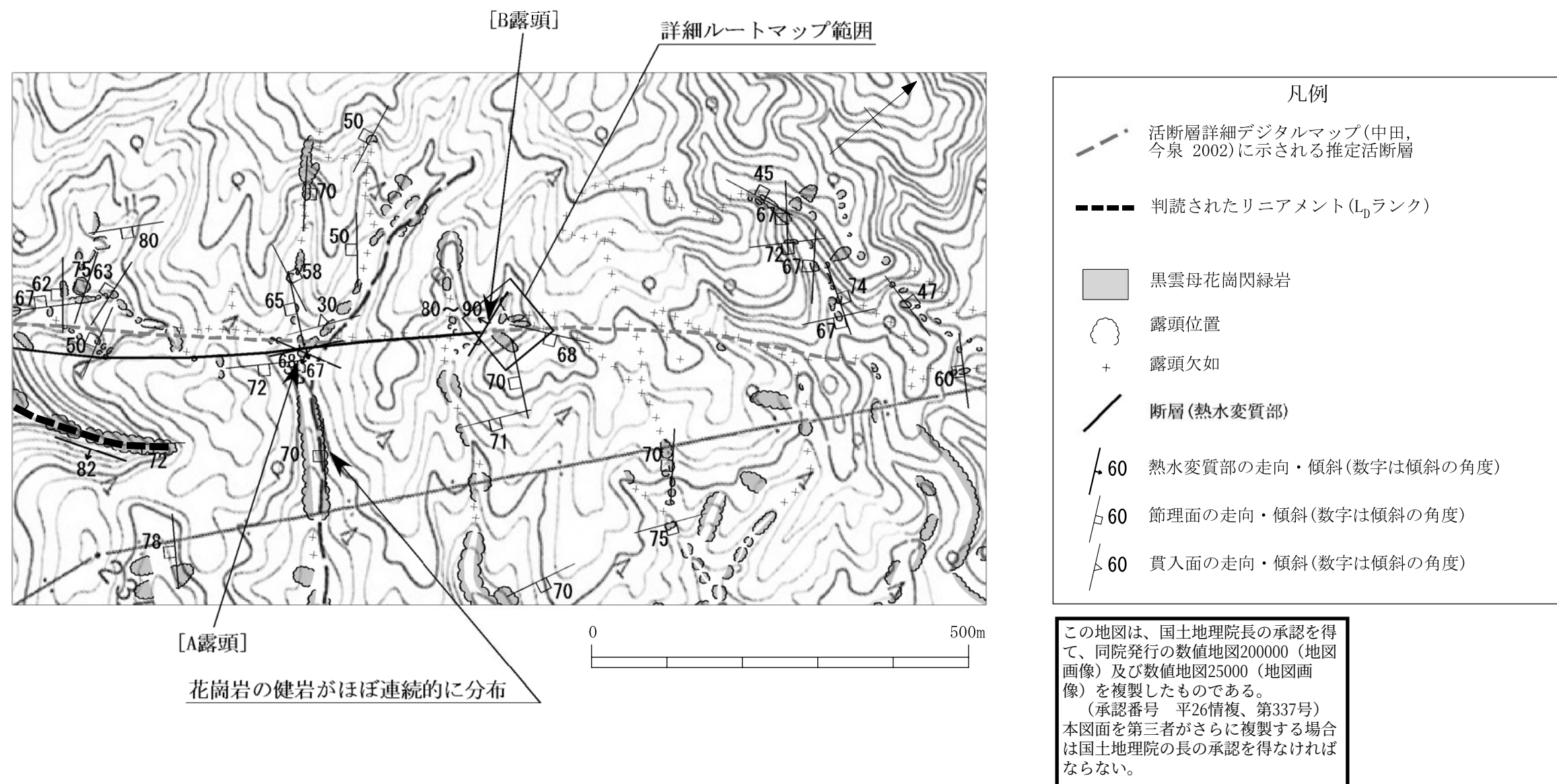
1947年の空中写真（国土地理院）から作成した地形図



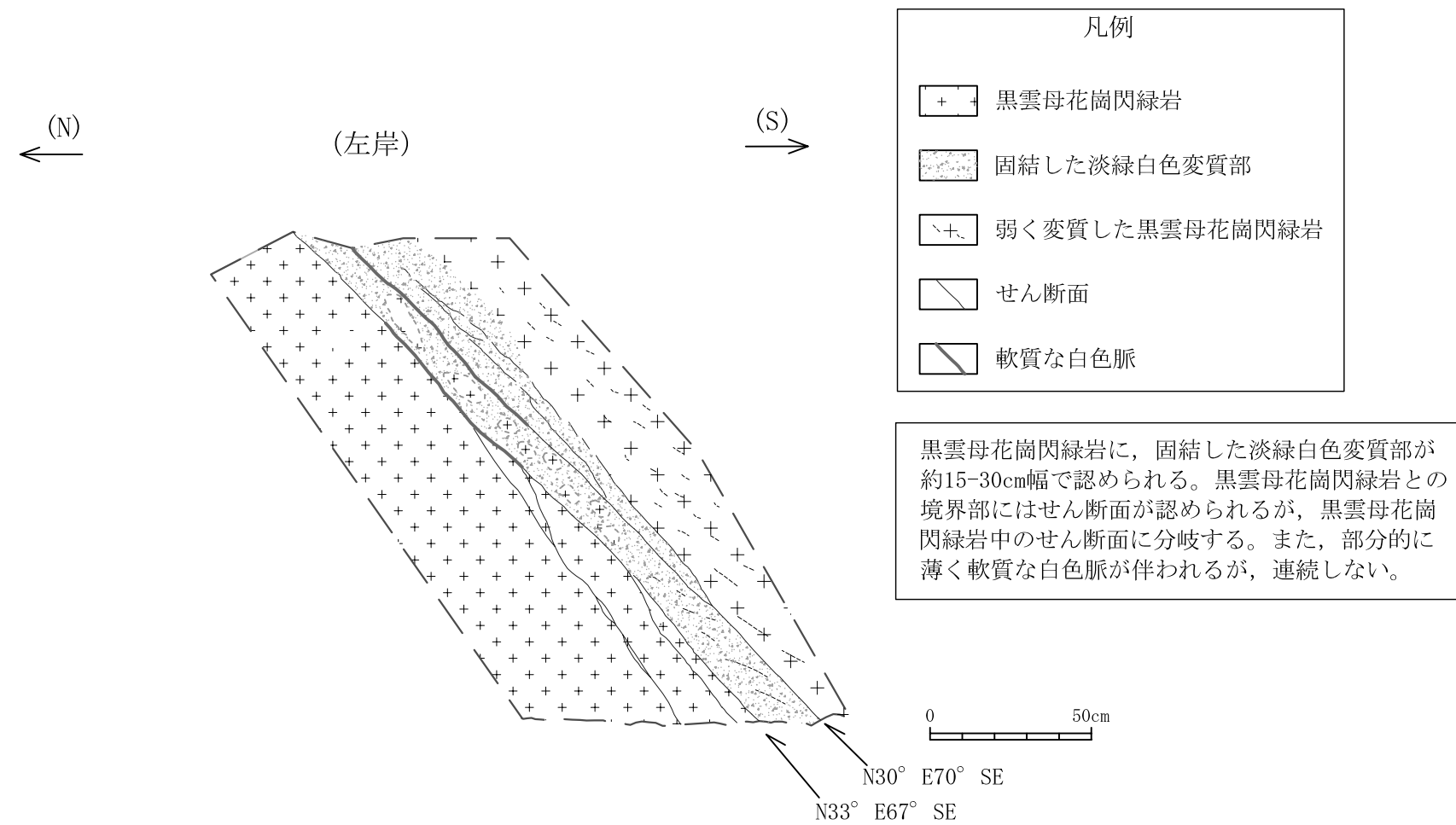
第3.2-45図 上和野付近のボーリング調査結果



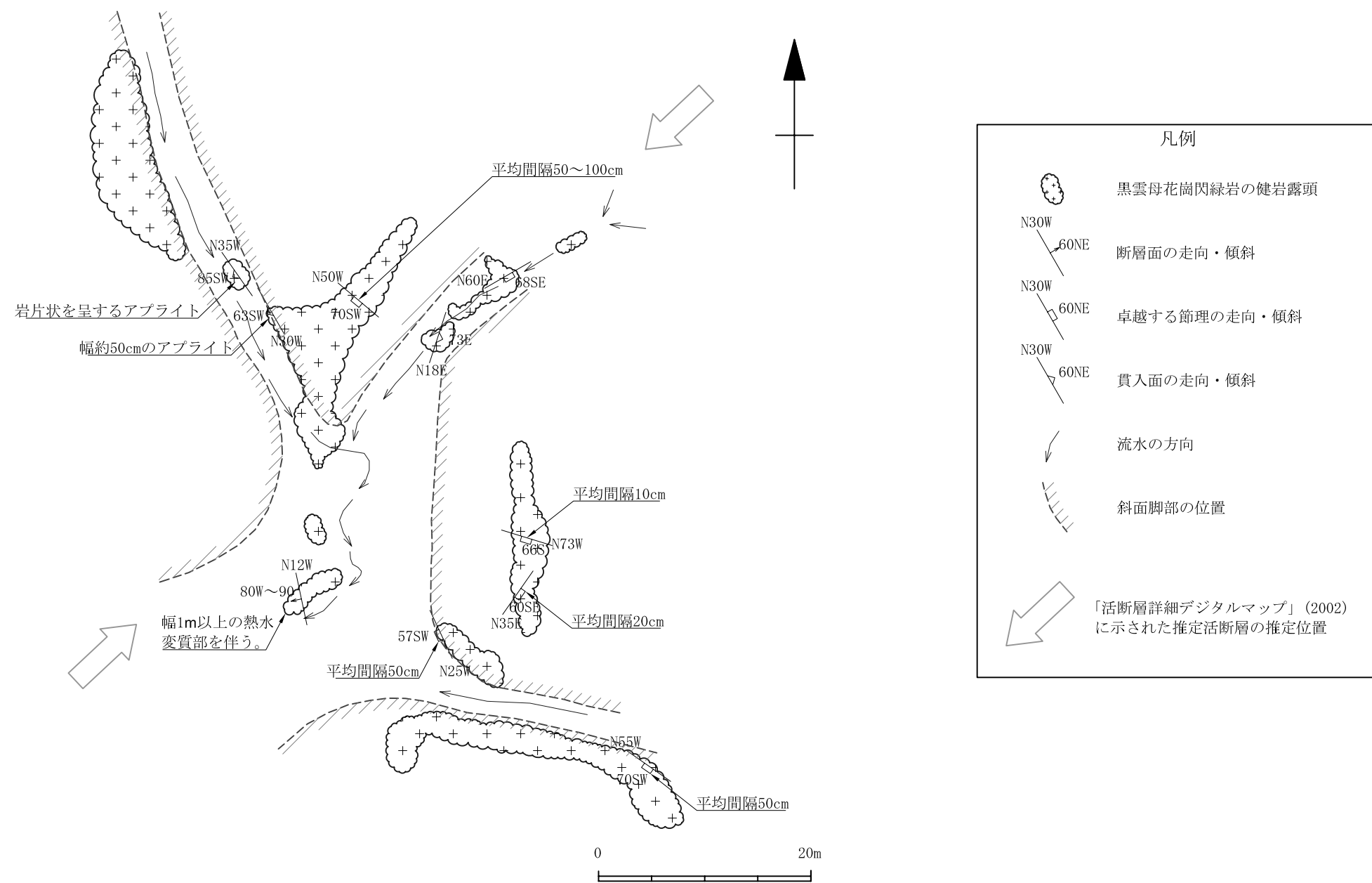
第3.2-47図 関口－米平リニアメント周辺の地質断面図



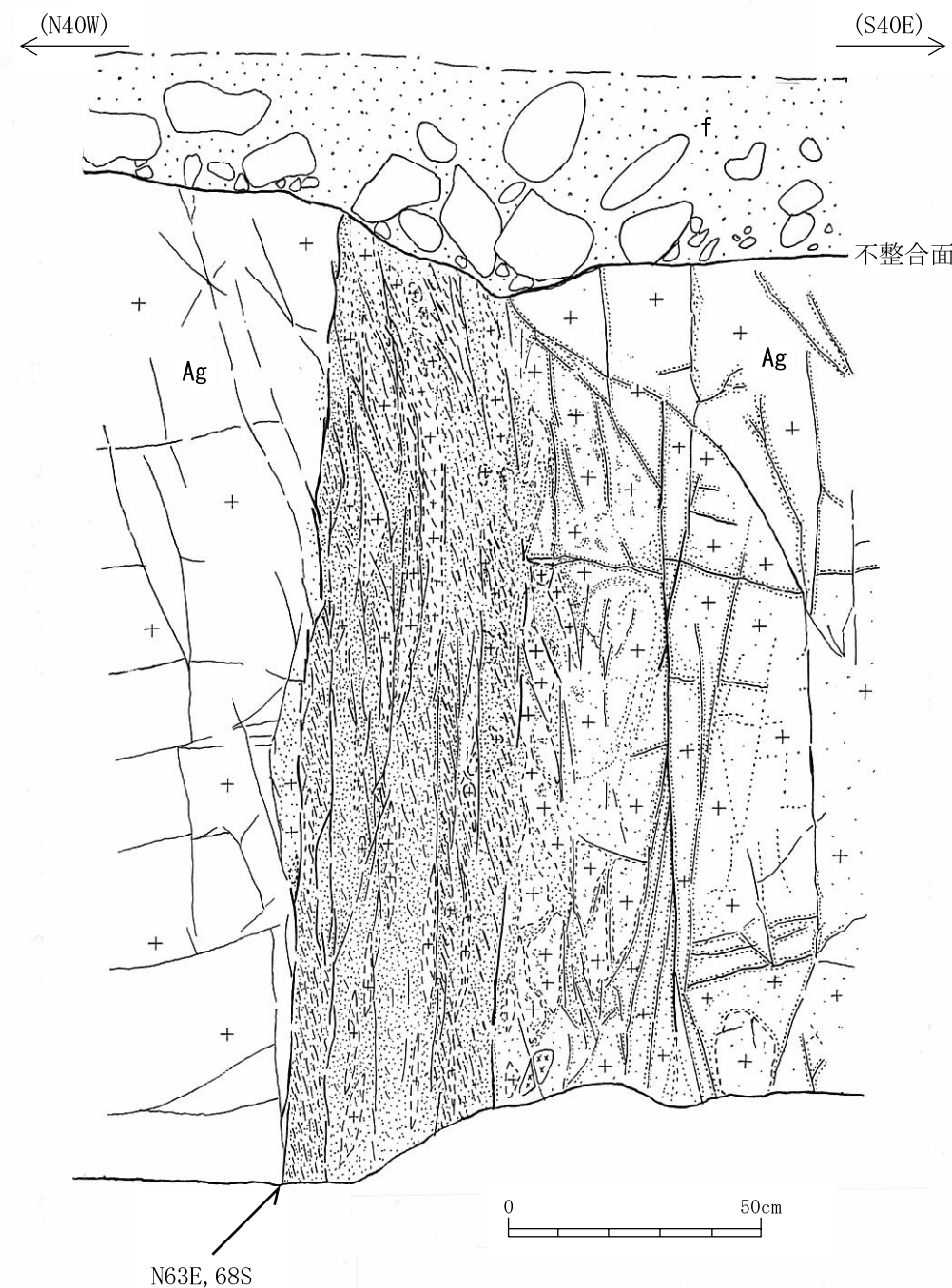
第3.2-48図 関根前川東方付近のルートマップ



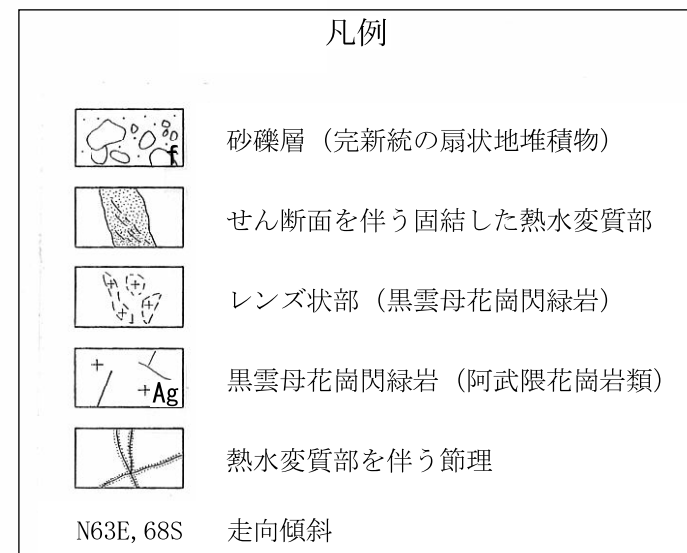
第3.2-49図 露頭スケッチ（関根前川北東約400mのA露頭）



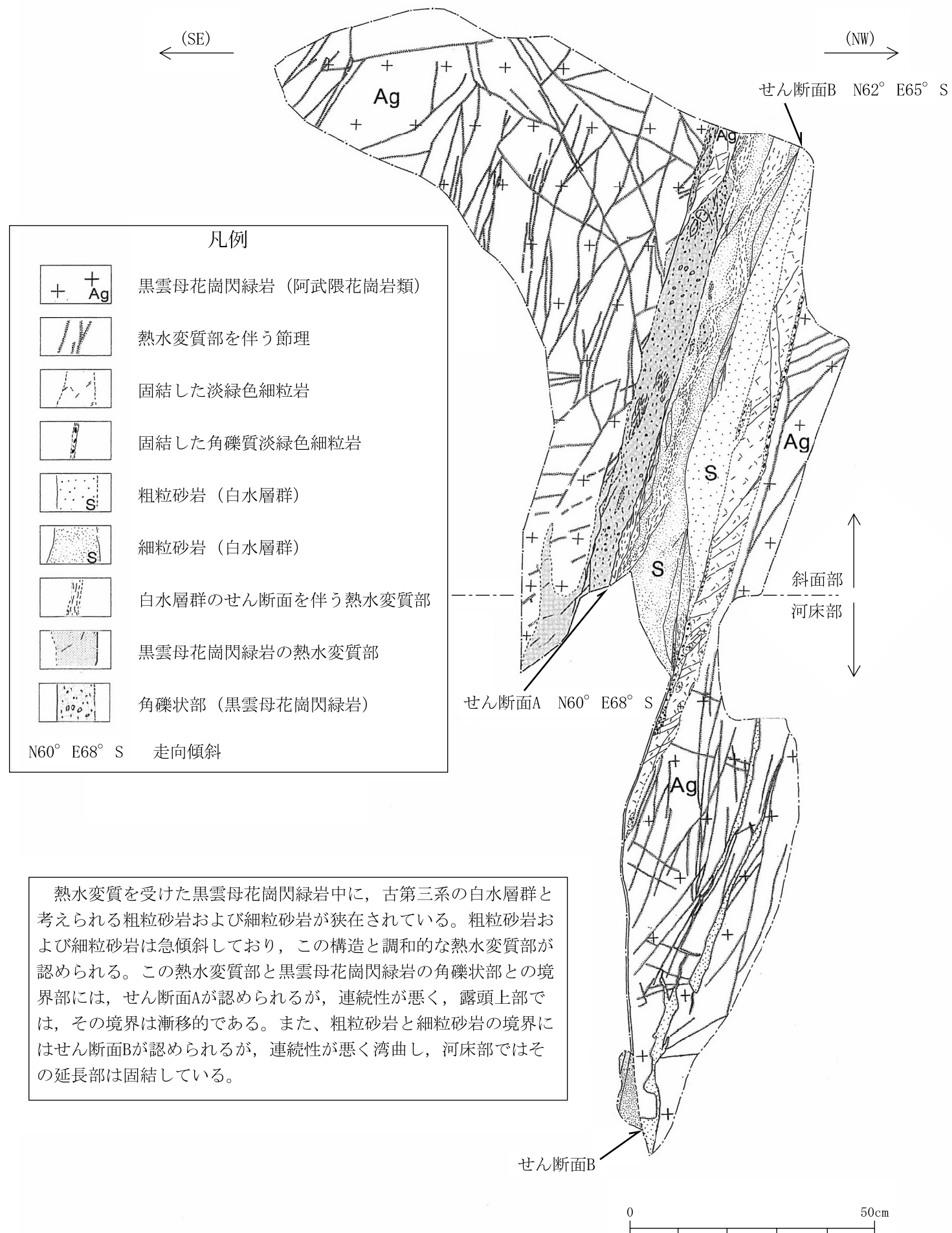
第3.2-50図 関根前川北東約700m B露头付近のルートマップ



黒雲母花崗閃緑岩中に破碎部が認められる。最も顕著な破碎部は黒雲母花崗閃緑岩のレンズ状部からなるが、レンズ状部およびその周囲は熱水変質部に移り変わっており、熱水変質部は固結している。この固結した熱水変質部には、鉛直方向の条線を伴う複数のせん断面が認められるが、連続するせん断面は認められない。また、固結した熱水変質部と黒雲母花崗閃緑岩の境界部にも、連続したせん断面は認められず、一部に漸移的な境界が認められる。なお、破碎部の上位に完新統の扇状地堆積物があり、堆積物には変位は認められない。



第3.2-51図 露頭スケッチ（高萩市鳥曾根南西：Loc.SY-2）



第3.2-52図 露頭スケッチ (高萩市金成北東: Loc.SY-3)